



平成 29 年 10 月 13 日

各 位

会 社 名	株式会社 タナベ経営
代表者の役職氏名	代表取締役社長 若松 孝彦 (コード番号 9 6 4 4 ・ 東証一部)
連絡者の役職氏名	取締役経営管理本部長 松永 匡弘
電 話 番 号	0 6 — 7 1 7 7 — 4 0 0 0

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 29 年 8 月 3 日付「平成 30 年 3 月期 第 1 四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)」にて公表いたしました平成 30 年 3 月期第 2 四半期累計期間(平成 29 年 4 月 1 日～平成 29 年 9 月 30 日)の業績予想を、下記のとおり修正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成 30 年 3 月期第 2 四半期累計期間(平成 29 年 4 月 1 日～平成 29 年 9 月 30 日)業績予想の修正

(単位：百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
前回予想 (A)	3, 7 5 0	3 2 0	3 3 0	2 2 5	円 銭 2 5 . 9 7
今回修正 (B)	3, 9 4 7	4 2 5	4 4 0	3 0 0	3 4 . 6 2
増減額 (B-A)	1 9 7	1 0 5	1 1 0	7 5	
増 減 率 (%)	5 . 2	3 2 . 8	3 3 . 3	3 3 . 3	
(ご参考) 前第 2 四半期実績 平成 29 年 3 月期第 2 四半期	3, 6 9 2	4 0 6	4 3 1	2 9 5	3 4 . 0 7

2. 業績修正の理由

(1) 第 2 四半期累計期間

経営コンサルティング事業において、経営コンサルティング、人材育成コンサルティング、セミナー、FCC 研究会が順調に伸長し、SP (セールスプロモーション) コンサルティング事業においても、SP コンサルティング、ダイアリーが順調に伸長したため、売上高は期初計画以上に進捗いたしました。また、付加価値向上と経営効率化も推進してまいりました。以上の結果より、売上高、営業利益、経常利益および四半期純利益ともに、前回予想を上回る見通しとなりました。

(2) 通期

通期の業績予想につきましては、今後の業績動向等を見ながら、修正の必要性が生じた場合には、速やかに公表いたします。

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上